

各議員の議案に対する賛否の状況

※賛否の分かれた案件を記載しています。

○：賛成 ×：反対

氏 名 議案番号	石川剛	国政	大野	眞鍋	三好	後藤	山川	河村	三宅	谷内	篠永	山本	苅田	吉田	井川	宇高	原田	青木	石津	飛鷹	谷	曾我部	石川秀	越智	西岡	三谷	
承認第1号	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	議長	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	×	
承認第3号	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	×
議案第48号	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	×
議案第51号 (原 案)	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	×	○	○	×	○	○	○	○	×
議案第51号 (修 正 案)	×	×	×	×	○	×	×	×	×	×	×		×	×	×	×	×	○	×	×	×	×	×	×	×	×	○
議案第63号	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	×
意見書第4号	×	×	×	×	○	×	×	×	×	×	×		×	×	×	×	×	○	×	×	×	×	×	×	×	×	○
26年陳情第1号	×	×	×	×	○	×	×	×	×	×	×		×	×	×	×	×	○	×	×	×	×	×	×	×	×	○

案 内 板

四国中央市議会

議会報告会



去る5月31日土曜日、市内2会場において、全議員参加による議会報告会を開催しました。
約80名の市民の皆様にご来場いただき、市議会の仕組みや市の予算、本会議や常任委員会での審議内容などについて、御説明しました。
四国中央市議会では、今後も定期的に議会報告会を開催いたしますので、どうぞお気軽にお越しください。



西会場／中之庄公民館の様子



東会場／川之江文化センターの様子

次期開催は、11月後半を予定しています。詳細は、広報及びケーブルテレビ等でお知らせします。

主催：四国中央市議会

お問い合わせ／四国中央市議会事務局 電話：28-6048

常任委員会の審査概要

※紙面の都合上、質問は抜粋しています。
 ※委員会の様子をケーブルテレビで放送中。

環境経済委員会

- 議案第 48 号「四国中央市国民健康保険条例の一部を改正する条例について」

質問 国民健康保険料の賦課限度額が、77 万円から 81 万円となる世帯は何世帯あるのか。

答弁 平成 25 年度の所得データをもとに試算すると、85 世帯である。

質問 低所得者に対する保険料の軽減は、2 割、5 割及び 7 割軽減とあるが、対象世帯の拡大に伴い、軽減額は全体でどのようになるのか。

答弁 7 割軽減は現行のままである。2 割及び 5 割軽減に関しては、合計で約 4, 400 万円の増額になると試算する。
- 議案第 51 号「平成 26 年度四国中央市一般会計補正予算（第 2 号）」所管分

質問 情報管理費、システム構築業務委託料については、社会保障・税番号制度システムの導入に係るもので、幅広い分野で個人情報が取り扱われることになり、個人情報の流用などの懸念が生じている。同システムについて、担当部署としての見解を伺う。

答弁 社会保障・税番号制度システムは、個人情報を国家が一元管理するのではなく、各行政機関がそれぞれの個人情報を保有したまま、個人番号で関連づけられた個人情報を要請によりやりとりするものである。また、マイナンバー制度導入時には、国民全員に個人番号カードを配付することになるが、個人番号により行政機関が自分の情報をいつ、どこでやりとりしたのかをパソコンで確認できるマイ・ポータルが整備されることになっており、個人情報の流用などの懸念が起こらないような施策を講じていると考える。

建設水道委員会

- 議案第 51 号「平成 26 年度四国中央市一般会計補正予算（第 2 号）」所管分

質問 道路新設改良費の社会資本整備総合交付金事業のうち、橋梁補修工事については、橋梁長寿命化修繕計画の中で行っていると思われるが、今回の工事の対象と内容について伺う。

答弁 本市において、橋梁長寿命化修繕計画を立てている 590 橋のうち、今回は富郷町の長瀬橋、土居町の常盤橋、中曽根町の三谷橋を計画している。長瀬橋は昭和 48 年に完成してから 41 年たっており、今回、塗装の塗りかえ、ひび割れ補修、表面保護、支承の取りかえを計画している。常盤橋は、今回橋面舗装の打ちかえや伸縮装置の取りかえを計画しており、表面保護や断面修復については、N T T 工事との関係で来年度において行いたいと考えている。
- 

今回補正予算で修繕予定の長瀬橋、常盤橋、三谷橋



●議案第 56 号「平成 26 年度四国中央市下水道事業特別会計補正予算（第 1 号）」

質問 処理場建設費のうち、水質改善事業の技術評価委託料について、水質改善事業を行った場合、必ず事後評価を行わなければならないのか。

答弁 社会資本整備事業総合交付金交付要綱の運用の中に定められている。川之江処理区の合流式下水道緊急改善事業を平成 21 年度から平成 25 年度の 5 カ年で実施した。実施後、どのように改善されたかを今回評価することになる。
- ## 平成 26 年 第 2 回 四国中央市議会定例会

議決結果一覧
- | 番 号 | 件 名 | 議決結果 |
|-------------|---|--------------|
| 承認第 1 号 | 四国中央市税条例等の一部を改正する条例の専決処分の承認を求めることについて | 承 認 |
| 承認第 2 号 | 平成 26 年度四国中央市一般会計補正予算（第 1 号）の専決処分の承認を求めることについて | 承 認 |
| 承認第 3 号 | 平成 26 年度四国中央市住宅新築資金等貸付事業特別会計補正予算（第 1 号）の専決処分の承認を求めることについて | 承 認 |
| 議案第 47 号 | 四国中央市男女共同参画計画委員会条例の制定について | 原案可決 |
| 議案第 48 号 | 四国中央市国民健康保険条例の一部を改正する条例について | 原案可決 |
| 議案第 49 号 | 四国中央市火災予防条例の一部を改正する条例について | 原案可決 |
| 議案第 50 号 | 土居町入学準備金貸付基金条例を廃止する条例について | 原案可決 |
| 議案第 51 号 | 平成 26 年度四国中央市一般会計補正予算（第 2 号） | 原案可決 |
| 議案第 51 号 | 平成 26 年度四国中央市一般会計補正予算（第 2 号）修正案 | 否 決 |
| 議案第 52 号 | 平成 26 年度四国中央市国民健康保険事業特別会計補正予算（第 2 号） | 原案可決 |
| 議案第 53 号 | 平成 26 年度四国中央市介護保険事業特別会計補正予算（第 1 号） | 原案可決 |
| 議案第 54 号 | 平成 26 年度四国中央市公共用地先行取得事業特別会計補正予算（第 1 号） | 原案可決 |
| 議案第 55 号 | 平成 26 年度四国中央市港湾上屋事業特別会計補正予算（第 1 号） | 原案可決 |
| 議案第 56 号 | 平成 26 年度四国中央市下水道事業特別会計補正予算（第 1 号） | 原案可決 |
| 議案第 57 号 | 平成 26 年度四国中央市水道事業会計補正予算（第 1 号） | 原案可決 |
| 議案第 58 号 | 四国中央市公平委員会委員の選任につき同意を求めることについて | 同 意 |
| 議案第 59 号 | 農業振興センター新築工事請負契約の締結について | 原案可決 |
| 議案第 60 号 | 平成 26 年度クリーンセンター焼却設備更新工事請負契約の締結について | 原案可決 |
| 議案第 61 号 | 物品購入契約の締結について | 原案可決 |
| 議案第 62 号 | 四国中央市副市長の選任につき同意を求めることについて | 同 意 |
| 議案第 63 号 | 四国中央市教育委員会委員の任命につき同意を求めることについて | 同 意 |
| 諮問第 2 号 | 人権擁護委員の推薦につき意見を求めることについて | 異議なき旨
答 申 |
| 意見書第 4 号 | 集団的自衛権の行使を容認する憲法解釈の変更を行わないことを求める意見書 | 否 決 |
| 意見書第 5 号 | 北朝鮮による日本人拉致問題の早期解決を求める意見書 | 原案可決 |
| 26 年陳情第 3 号 | 海洋環境整備事業の充実と体制拡充を求める陳情 | 継続審査 |
| 26 年陳情第 4 号 | 「住宅新築資金等貸付事業の滞納問題」に関する陳情 | 継続審査 |
| 26 年陳情第 5 号 | 家族従業者の人権保障のため「所得税法第 56 条の廃止を求める意見書」の採択を求める陳情 | 継続審査 |
| 25 年請願第 2 号 | フクシマを繰り返さないために伊方原発の再稼働を認めないことを求める請願 | 継続審査 |
| 26 年請願第 3 号 | 「新たな知見」で伊方原発の徹底検証等を求める請願 | 継続審査 |
| 25 年陳情第 5 号 | 伊方原発の再稼働を認めないことを求める陳情 | 継続審査 |
| 25 年陳情第 6 号 | 住民の安全・安心を支える公務・公共サービスの体制・機能の充実を求める陳情 | 継続審査 |
| 25 年陳情第 7 号 | 介護職員の処遇改善を求める陳情 | 継続審査 |
| 25 年陳情第 8 号 | 安全・安心の医療・介護の実現と夜勤改善・大幅増員を求める陳情 | 継続審査 |
| 26 年陳情第 1 号 | 「最低賃金の改善と中小企業支援の拡充を求める意見書」の採択を求める陳情 | 不 採 択 |
- 29
- 28

◆土居町津根工業団地整備計画は2期工事に分割すべき。産業支援予算を大幅にふやし体制強化を
質問 工業団地整備計画分譲面積 10.6ヘクタールは、工場新設計画のある企業希望面積 17.5ヘクタールの60%に及ぶ。うち、「条件によっては候補地となり得る」が10ヘクタールも占め、過去の埋め立て工場用地売れ残りの経験から工事分割の慎重さを求める。産業支援に大幅予算増と体制強化を求める。



青木 永六 議員

答弁 市長、副市長

工業団地の整備については、売れ残るというリスクもあることから、より慎重に事業を進めることが求められていることは、議員御指摘のとおりである。事業の実施に当たっては、今後の基本設計の結果を踏まえながら、適正な開発計画の推進に向けて慎重、確実な進捗に努めたい。産業振興については、多方面に及ぶ支援に努めているところであるが、今後もさらなる企業ニーズに耳を傾け、支援メニューを拡充していきたい。

その他の質問

○子ども・子育て支援新制度等の諸問題について ○市道寒川中央線について
○2040年に若年女性が半減すると推計される問題について
○大飯原発再稼働「差し止め」判決後の伊方原発再稼働問題について

◆児童、生徒が行きたくなる魅力ある学校・学級を目指して

質問 学校教育の現場で、教師が児童、生徒に厳しく指導するのはよいが、度が過ぎると萎縮してしまい、時に子供の人権をも侵害することになりかねない。特に小学校時代には教師が深い愛情を持って接することが何にも増して肝要であると思うが。



谷 國光 議員

答弁 教育長

誰もが行きたくなる学校づくりは、学校関係者の切なる願いであり、今後も学校評価等で児童生徒、保護者、地域の声を聞き、さらなる工夫改善を重ねていきたい。たとえどんな場合でも、子供の人権が侵害されるようなことは許しがたいことである。もし、そのようなことがあった場合、教育委員会としては、詳細に調査をし、重大な決意を持って対処していきたい。

その他の質問

○四国中央市は人口減少社会に対する戦略的施策をどう考えているか

平成26年6月定例会～ 一問一答方式を導入 しました！！

四国中央市議会では、議会改革の一環として、従来の一括質問一括答弁方式^{*1}に加え、一問一答方式^{*2}を選択できる制度を導入しました。これにより、議員が質問する際の論点が明確になるとともに、議員の発言回数の制限をなくすことで、議員が納得のいくまで質問を繰り返すことができ、これまで以上に市民の皆様の立場で市政に対する監視や提言を行うことが可能となりました。

あわせて、市長や理事者などに反問権（議長の許可を得て議員に対し質問することが可能）を付与しました。反問権の導入により、議員が行う質問の趣旨や根拠が不明瞭な場合、市長や理事者などから反問権を行使されると議員は反問に対し答弁を行わなければならない、質問する側の議員は、質問内容を十分に精査する必要があり、より精度の高い内容の質問が行われることになります。

*1…議員が複数の質問項目を全て発言したあと、市長や理事者などがまとめて答弁する方法

*2…議員の一つの質問（一問）ごとに、市長や理事者などが答弁（一答）する方法

～ 傍聴者の声 ～

一問一答方式での一般質問を傍聴された方に、感想をお聞きました。

- 一問一答は状況が明確に判断でき、傍聴しているという感じではなく、内容によっては質問者の方との時間の共有感があった。(60代女性)
- 全体として国会委員会のやりとりとよく似ていて、好感が持てた。(60代男性)
- 一問一答方式の採用は、再々質問以上の質疑応答が可能のようで、掘り下げた各論審議を期待したい。(60代男性)

- 1回1回手を挙げて指名する時間が無駄に感じた。(20代女性)
- もう少しきばきと内容も短くして、めり張りのある質疑応答を期待したい。(70代男性)
- 質問と答弁がセットになった一問一答方式は、テンポがよく、また、先ほど聞いた質問についてすぐ理事者の方が答えてくれるので、わかりやすかった。(30代女性)

そのほか、多くの傍聴者の方からさまざまな御意見をいただきました。今後も調査・研究を重ね、市民の皆様によりわかりやすい議会を目指してまいります。

常任委員会の審査概要

※紙面の都合上、質問は抜粋しています。
※委員会の様子をケーブルテレビで放送中。

総務委員会

●議案第51号「平成26年度四国中央市一般会計補正予算（第2号）」所管分

質問 文化ホールについては、合併特例債の期限も迫る中での対応であり、東日本大震災によることが発端であるが、部材単価等2割3割上昇していることは事実である。築地においては、640億円から400億円増加していることも現実である。文化ホールにおいても同様に上昇してしまうのは仕方がない事実であると思う。理事者側としては、コストダウンを図り、今後の入札に臨むということは説明で理解しているが、単価等が上昇してしまう原因については、具体的に示す必要がある。平成26年2月の国土交通省の物価スライド対応、コスト情報、物価本等で見直しているとの説明だけではなく、見積もりが必要なものについては、より調査検討し、明確にしていく対応は必要である。

答弁 築地や東京だけではなく、高松市の屋島陸上競技場でも予定価格を6割増加している。第2回入札者から見積りの詳細を受け、設計者と十分協議し削減できるものは削減し、実勢価格に近づけるものは見直している。外構工事を除いた建築工事については、今回の補正で対応していきたい。豪華なものにするための増額補正ではない。議員御指摘のように文化ホールにおいては、見積もりによる価格調査が必要なものが多くあり、設計者とともに確認調査している。

質問 防災対策費、防災士養成負担金の内訳は。また、防災士の人数、救命胴衣の数量及び今後の整備対応は。

答弁 防災士養成負担金の内訳は、県が実施する30名の講座受験手数料、資格認証登録料、教本代である。防災士の人数については30名で、人選については、防災士のいない自主防災会、また、女性としている。救命胴衣の数量は、352着で、今後、全団員1,255名について対応していく。今回は助成事業の対応であり、今後も財源を検討し対応していく。

教育厚生委員会

●議案第50号「土居町入学準備金貸付基金条例を廃止する条例について」

質問 子育て支援などと並び、入学準備金の貸付制度は、現状の格差社会においては重要であり、制度の拡充も必要であると考えますが、新たに同様の制度を導入するお考えはないか伺う。

答弁 現在、公益財団法人川之江奨学会及び伊予三島奨学会において、類似の貸付事業を行っており、当該条例に基づく制度と比較し、充実したものとなっていることから、十分に対応が可能であると考えている。

●議案第51号「平成26年度四国中央市一般会計補正予算（第2号）」所管分

質問 体育施設整備事業のうち、老朽化により使用に支障を来している伊予三島運動公園のテニスコート改修について、その内容を伺う。

答弁 当初は、テニスコート1面の改修を予定していたが、スポーツ振興くじ助成金1,580万1,000円の内示を受け、AからFまで6面あるテニスコートのうち、CとDの2面について全面的に改修するものである。

質問 健康増進事業について、女性に対するがん検診との御説明だが、その詳細を伺う。

答弁 健康増進事業の内容は、厚生労働省が進める働く世代の女性支援のためのがん検診推進事業である。女性特有のがんである子宮頸がん及び乳がんの早期発見を目的に、平成21年度から平成24年度まで無料クーポン券を配付したが、未受診である方に、再度無料クーポン券を配付し、検診費用の助成を行うものである。



がん検診無料クーポン券



集団検診の様子

◆妻鳥小学校の校舎について

質問 妻鳥、松柏地区は、市内でも若い世帯の増加する地区で児童数もふえる傾向にあると思われます。松柏小学校は新築の校舎が建ち、次は妻鳥小学校だと期待しておりましたが、耐震化工事が始まり新校舎実現は遅くなりそうです。今後の計画をどうお考えですか。



河村 郁男 議員 **その他の質問** ○公共施設のトイレの洋式化について ○10万人以下のまち再生の工程表について

答弁 教育部長

平成26年6月1日現在で、来年度入学予定児童数は77名程度となる見込みである。その後5年間の入学予定児童数は70名前後で、学級数は2ないし3学級と横ばいの状態で推移するものと予測される。このように、今後の児童数の推移を見ると、学級数の増減が微妙な状況ではあるが、当該地域は都市計画法の用途地域の法的規制を初め、多方面からの検討を要することから、早急に関係機関と協議し、教室の増改築等、学級数の増加にも対応できる学校施設の整備が重要であると考えている。

◆電動車いすの安全運転対策について

質問 電動車いすは、その簡便さ等を背景とし、高齢者の移動手段として増加傾向にあります。電動車いすは、道路交通法では歩行者として扱われているため、そのルールを知ることと、また、電動車いすが持つ長所短所を理解することも大事です。市の安全運転対策を望みます。



後藤 光雄 議員 **その他の質問** ○犯罪の起きにくいまちづくり対策について

答弁 市長、市民環境部長

電動車いすについては、高齢者の方を中心に普及・定着しつつあるが、議員御案内のとおり道路交通法では歩行者と同様に扱われるにもかかわらず、左側通行を行うなど誤った利用がなされたり、転倒や追突などの危険性も指摘されていることから、何らかの啓発・指導体制の整備が課題とされていた。このような中、「愛媛県電動車いす安全登録制度」が創設され、登録者を対象に警察署の交通担当者が個別訪問し交通ルールの説明を行ったり、新宮町においては「電動車いす交通安全教室」を実施している。今後も登録制度の普及、交通安全意識の浸透を図っていきたい。

◆土居西幼稚園の運営について

質問 7つの公立幼稚園のうち、土居西幼稚園だけが合併後から3歳児保育を行っていない。そのせいだと思われるが、今年度の4歳児はたったの2名である。このままだと土居西幼稚園の存立が危ぶまれる。教育委員会としては、どのように考えているのか。



菊田 清秀 議員 **その他の質問** ○竹林の被害について

答弁 教育部長

市町村合併時に、土居西幼稚園で3歳児の受け入れをしなかったのは、土居地域での20名の受け入れに際し、東西の幼稚園に10名ずつの振り分けでは、将来を見据えた中で教育的観点から好ましくないと判断し、土居東幼稚園に集約したためである。市内の幼児人口が減少傾向を示す中、全体的な幼児数の減少に伴う学級数の見直しや合併前から3歳児保育を担ってきた私立幼稚園、公立・私立保育園とのバランスなどを総合的に判断する中で、土居西幼稚園での3歳児の受け入れは非常に厳しい状況であると思慮するので、御理解いただきたい。

◆総事業費が天井知らずの市民文化ホール計画は、見直しを

質問 アンケートに1,098人の回答。住民からは「夕張のようにならないのか。将来ツケを払うのは子供たち。莫大な税金投入は大幅見直しを！」の声が8割を超えている。さらに駐車場不足、維持管理費や借金返済の年間費用、365日にぎわう施策が不明確。総事業費を明らかにし、住民説明会が必要では。



三谷 つぎむ 議員 **その他の質問** ○2親等規制判決結果について ○同和行政終了から12年 ○教育行政について ○松柏地区、妻鳥地区などのミニ開発について ○シャッター通り中心街再生を

答弁 市長、企画財務部長

市民文化ホールの建設事業費総額は約87億円と見込んでいる。そのうち合併特例債の起債額は約81億円となり、利率1.4%、償還期間30年措置期間5年で試算した場合、単年度における元利償還額がピーク時で、約3億8,000万円、それに対する交付税算入額が約2億6,600万円で、市の一般財源負担分は約1億1,400万円となる見込みである。駐車場は約270台を予定している。市民文化ホール建設については、これまで市民の皆さんから直接御意見をいただきながら進めており、今後住民説明会の開催については考えていない。

◆首都圏交流会事業について

質問 今年度の新たな産業振興施策として、東京で活躍する本市由来企業の交流の場を創出し、力の結集を図ろうとする首都圏交流会事業について、その設立の経緯と目的、また、今後の開催予定と組織構成等をお聞かせください。



吉田 善三郎 議員 **その他の質問** ○四国中央市の道路行政について ○災害時のトイレ対策と下水道の役割について

答弁 市長、産業活力部長

首都圏交流会事業の経緯と目的については、市内企業のほぼ全てが営業の拠点を都市部に置いている場合が多いということを最大限に活用し、新たな連携や販路開拓に結びつけるネットワークを構築するため考えたものである。7月9日に発会式を行い、発会に伴う説明・確認と会員相互の交流会を行う予定である。組織構成については、篠原市長が会長、大王製紙と丸住製紙が副会長、残る発起人7社が世話人、地元選出の井原参議院議員が顧問に就任する案で議題にかける予定である。

◆えひめ国体2017について

質問 えひめ国体2017もあと3年となり、4月にデモンストレーション競技の一つとしてスポーツチャンバラが内定しました。本市でも世界レベルの方が御活躍されるなど喜ばしい限りです。そこで本市における、スポーツ振興の位置づけと、3年後の国体に備えての対策について伺います。



国政 守 議員 **その他の質問** ○災害に強いまちづくりについて ○市営住宅について ○公共工事発注基準について ○後見人制度について

答弁 市長

本市におけるスポーツ振興の位置づけとしては、国体の開催を契機として市民のスポーツへの関心を高め、生涯にわたりスポーツに親しむことができる環境づくりを進め、生涯スポーツのさらなる振興を図ることを「第72回国民体育大会四国中央市開催方針」として推進しているところである。また、同方針に基づき開催推進総合計画を策定して準備を進めている。競技力向上対策としては、国体関連種目の24団体に対しえひめ国体準備等事業補助金で補助を行うとともに、選手強化育成並びに指導者の育成にも取り組んでいる。

◆株式会社やまびこの主力商品、霧の森大福について

質問 希少性が人気を維持している要因の一つと考える。スーパーやコンビニ、インターネットでいつでも買えると希少性は薄れる。そのような中、買い物代行業者が大福を高額で販売していることが判明したが、どのように思われるか。また、今後何らかの対処を考えているか。



井川 剛 議員 **その他の質問** ○アミノインデックス、がんリスクスクリーニングについて ○フェイスブックを活用した広報について

答弁 市長、観光交流課長

一般のお客様にとって、買い物代行業者のような行為が大福の入手をさらに困難な状況にさせていることは確かで、こういった行為をなくすため、正規ルートによらない代行購入に対しては、弁護士と協議するなどして適正な対応をとりたい。本来、新宮へ足を運んでいただき霧の森を知ってもらう目的で直販していたが、少しでも多くのお客様に購入していただけるよう、松山アンテナショップに続き、四国中央市内でも販売できるよう研究したい。

◆市民文化ホール工事着工のおくれによる影響について

質問 たび重なる入札不調による市民文化ホール工事着工のおくれは、合併特例債を主たる財源とし計画を進めている他の大型事業に、資金やスケジュールの悪影響を及ぼすおそれがある。子ども若者発達支援センター「パレット」や川之江地域開発、市役所本庁舎建てかえそれぞれについて伺う。



宇高 英治 議員 **その他の質問** ○企業誘致と工業団地用地開発について ○国道11号整備について

答弁 市長

パレットについては、計画変更により福祉会館の改修活用を検討しているが、施設充実のための福祉会館活用と、機能面の見直しを含む支援拠点のあり方について、一から検討し直したい。川之江地域開発については、合併特例債を活用し平成31年度までに事業完了する計画としているため、5カ年のスケジュール内で調整し、川之江地区まちづくり計画全体への影響が出ないよう配慮していく予定である。新庁舎の建設については、完成目標を平成31年度としてスケジュールを調整しており、市民文化ホールの建設が庁舎建てかえのスケジュールに直接影響する部分は少ないものと考えている。

議員表彰

長年市政の発展、振興に努められた功績に対し、表彰状が贈呈されました。

■全国市議会議長会

〔一般表彰〕 議員在職 15 年以上

曾我部 清 議員	飛鷹 總慶 議員	石津千代子 議員
青木 永六 議員	宇高 英治 議員	井川 剛 議員

議会を傍聴してみませんか!?

本会議及び委員会は原則として公開していますので、どなたでも傍聴することができます。傍聴を希望される方は、本会議及び委員会当日に、市役所 5 階で傍聴人受付簿に氏名、住所を御記入の上、傍聴してください。また、本会議の様子は市役所 2 階ロビー及び各庁舎、ケーブルテレビ、インターネットで生中継をしています。

四国中央市 議会中継

検索

6 月定例会の委員長報告をケーブルテレビで放送しています（放送時間等は不定です）。

本会議での発言を記録した 6 月定例会の『会議録』を、9 月上旬に市役所本庁、各庁舎及び図書館に備えます。

また、四国中央市ホームページの「議会情報」にも全文掲載しており、検索も可能ですのでごらんください。

《議会だより編集委員会》

編集委員 ◎印は委員長 ○印は副委員長

◎谷内 開 ○河村 郁男・石川 剛・山川 和孝・宇高 英治・石川 秀光・三谷つぎむ
※議会だよりは、年 4 回（5 月号・8 月号・11 月号・2 月号）広報との合併号になります。

【お問い合わせ先】

〒799-0497 愛媛県四国中央市三島宮川4丁目6番 55 号（四国中央市議会内） TEL 0896-28-6048

一般質問



紙面の都合上
1 議員 1 問の質問を
掲載しています。

◆人口減少社会について

質問 本市の人口減少の予測、それに基づく税収減により行政サービスへの影響は。人口減少に備え、子育て支援の充実と就業先の確保により子育てをしながら住み続けられるまちづくりが大事になってくると考えられるが、この不可欠な両面からの取り組みを問う。



石川 剛 議員

答弁 市長、企画財務部長、福祉保健部長、子育て支援担当部長、産業活力部長

人口減少は、納税者数の減少を意味するものと捉えており、少なからず税収減を引き起こすものと推察される。少子高齢化に伴う人口構造の変化により、社会保障関連の経費については今後も増加が見込まれることから、行財政改革を継続していく必要があると考えている。子育て支援については、保護者が就労しながら子育てができる施策や、産休・育休取得後の復職や出産後の再就労についてなど事業主に対する啓蒙・啓発活動を実施し理解を求めていくとともに、育児環境の整備の充実に向けてこれからも取り組んでいきたい。

その他の質問 ○地域包括支援センターについて
○10 周年記念事業のうち、サイクリングについて

◆市民文化ホール。市民の声に真摯に向き合い、市長は理性ある判断を

質問 我が党は市民アンケートに取り組み、1,098 名の回答を得た。「急ぐ施設でない」、「設計を見直し建設予算も大幅に減らして」の声が 80.4%で圧倒。工事費 10.5 億円を増額せず、今こそ、市民の声に真摯に向き合い、拙速は避け住民説明会を公民館単位で開催し、理性ある判断を下すべき。



三好 平 議員

答弁 市長、企画財務部長、総務部長、市民文化ホール等整備課長、管理課長

今回の補正予算案については、市民委員からなる建設委員会の代表者、市議会の代表者とともに、予算抑制のため 80 項目に及ぶ削減案に対し意見をいただき、提出したものである。市民文化ホールの建設については約 3 年にわたり市議会でも十分御審議いただき、全市民を対象としたタウンコメントの募集や地元説明会など市民の皆さんから直接意見をいただきながら進めており、公民館単位での住民説明会開催については、今のところ考えていない。

その他の質問 ○公契約条例の制定で、後継者づくりとワーキングプアをなくそう
○株式会社四国中央市総合サービスセンターに学校給食を任せるのでなく、市が直営でやるべき

◆地域文化について

質問 私の偉人三山と言えば、近藤篤山、長野豊山、尾崎星山である。郷里で私塾「松菊舎」を開き、川之江から西条までの青少年の教育に尽くした尾崎星山など、多くの偉人を紹介する「ふるさと宇摩の人々、四国中央市の偉人たちパート 2」の 1 日も早い発行を思う。



眞鍋 幹雄 議員

答弁 市長

「ふるさと宇摩の人々、四国中央市の偉人たち 1」については、教材として利活用されることを想定し市内の小中学校及び公共施設に配付したが、市民の皆様から販売用が欲しいとの御要望を多数いただき、販売向け改訂版を発刊した経緯がある。パート 2 の刊行についても必要性を十分認識しており、前回同様に市内の偉人顕彰を行い、掲載内容や構成、発刊時期、編集委員の編成などについて検討を進めたい。しかしながら発刊する際には、成果報告書としての意味合いを持つため、議員御提示の内容も含めデータの蓄積や分析には一定の期間が必要となるので御理解いただきたい。

その他の質問 ○市民の健康づくりについて ○地域防災力の向上について

KUMON

夏の特別学習受付中!!

川之江金田教室（坪井） 上柏バイパス教室（池田） 寒川教室（岡池）
川之江馬場教室（渡辺） 中宿根教室（飯野） 豊岡教室（藤原）
川之江豊島教室（藤原） 三島中央教室（飯野） 土居長津教室（鈴木）
金生中央教室（藤原） 中之庄中央教室（牟礼） 土居中央教室（井川）

★お申込み・お問い合わせは下記フリーダイヤルまで★
☎0120-372-100

●対象・費用（1 教科）／幼児・小学生 6,480 円
中学生 7,560 円 高校生以上 8,640 円

ハチ

見つけたら

☎(0896) 74-4892

◎スズメバチ(集)でお困りの場合はお気軽にお電話で!

新鮮! 元気!

JAうま農産物直販所

ジャジャウま市 9 時～16 時 (年末年始定休) 中之庄町 1684-4 Tel: 23-3377	おいでや市 9 時～16 時 (火曜・年末年始定休) 妻島町 1121 Tel: 59-6001
ふれあい市 9 時～13 時 (火曜・年末年始定休) 金生町下分 2550-2 Tel: 58-3953	

ブライダルフェア

8/17 sun

10:00～17:00

入籍はしたけれど、式はまだ…… 一生に一度の思い出、つくりませんか?

ホテルグランフォーレ
愛媛県四国中央市三島宮川1-1-30 ☎0896-23-3355

たがみ鍼灸マッサージ院

営業時間：9:00～12:00 13:30～18:30
定休：木・土午後&日・祝

TEL 77-5111 予約優先

妻島町 2870-1

パートさん募集

主にお年玉袋などの詰め合せ作業です
内職さんも募集しています

●雇用期間
●2014年8月中旬～2015年1月中旬

問い合わせ先
カクセイ株式会社 物流センター
愛媛県四国中央市土佐町野田中1557
TEL 0896-74-1551



8月6日（水）

子ども議会
が開催されます

**Shikokuchuo
Shigikai
News**

6月議会報告

1問1答方式質問開始

議会報告会開催

四国中央市
マスコットキャラクター
「しこちゅ〜」

四国中央市議会だより
しこちゅ〜アナウンサー

平成 26 年第 2 回定例会は、去る 6 月 10 日から 6 月 27 日までの 18 日間の会期で開かれました。

今定例会には、平成 26 年度一般会計補正予算案を初め、承認 3 件、市長提出議案 17 件、修正案 1 件、^{しもん}諮問 1 件、意見書 2 件、陳情 3 件が上程されました。

主な内容

- ①議員表彰、傍聴案内……………P35
- ②一 般 質 問……………P34 ～ P31
- ③委員会の審査概要……………P30 ～ P29
- ④議決結果一覧……………P28
- ⑤賛否の状況、議会報告会……………P27

住む人に優しい家づくりをご提案！

新築・リフォーム・リノベーション

**自然素材+地中熱利用の
エコ住宅が得意な会社です！**

花粉症やPM2.5対策もバッチリ！電磁波にも配慮した快適な住まいで、安心して暮らしてみませんか？

ココロバスー般建築設計事務所／大和ホーム

土居郵便局西隣

TEL74-5833

ココロバス 検索

We consult with the clients and produce what they want

株式会社 ヨンパ

オリジナル BOX ティシュの
事ならヨンパにお任せ下さい。

〒799-0431
四国中央市寒川町 2582

TEL 0896-25-2426
FAX 0896-25-2570
URL www.yonpa.com

●ノベルティティッシュ、企画・製造・販売 ●その他ノベルティツール企画・販売
●家庭紙、衛生紙、抗菌紙の製造・販売 ●輸入紙製品、販売

第一専ら
増築まで **真心リフォーム**

リフォーム

住む人の事を考えて
快適な暮らしを
ご提案をするワン！

真心込めたご提案 リフォームのサーブ
TEL 0120-046-302

四国中央市川之江町 1655-3
川之江駅通りアーケード内 **興陽商事(有)**

売土地募集中！ 0896-58-5298